

【事務事業調査】

事務事業名	松くい虫防除事業			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-06-02-01-003-01-02-0
担当部課	建設産業部 産業課	担当	当農支援係	事業の分類	既存事業
		係長	熊田 彰夫		

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<p>H23 事後評価 健康な松に予め殺虫剤を撒いておき、媒体であるカミキリが飛んできて薬剤のかかった枝を食べ死ぬことで、被害を予防する薬剤の地上散布を行う予定でしたが、これまでの実績を検証したところ、防除効果が低いことから実施しませんでした。次年度以降はより効果的に防除するため、殺線虫剤の樹幹注入を実施することとし、その計画を作成しました。</p> <p>H25 事前評価 松くい虫の被害とは、「マツノザイセンチュウ」という小さな線虫が松に侵入・増殖して松が枯れることです。殺線虫剤は直接線虫に効くため、地上散布より高い防除効果が期待できます。町民の憩いの場である、「自然の森」内には赤松が群生(150本)していることから、被害を予防するため12月から2月に健康な松への殺線虫剤の樹幹注入を実施します。</p>	<p>重大な森林病害虫被害となっている松くい虫被害の発生・拡大が抑止され、財産である森林環境が保全されます。また、計画的な防除により、病害虫の蔓延を効果的に防止することができます。</p>
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
殺線虫剤の樹幹注入本数	150本		自然の森内の松の本数：150本 殺線虫剤の残効期間は4,5年であることから平成25年度から年30本実施。

■事業費(計画)

【単位:千円】

細節	金額	積算根拠
1 委託料	567	松くい虫防除業務委託 殺線虫剤の樹幹注入 松30本 松1本あたりの使用薬剤 @3,600円×5本×1.05=18,900円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	567	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細節	金額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計画 【千円】	実績 【千円】	特記事項
予算	当初予算額	567		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	567		